

次号予告

特集 データ解析コンペティション：20周年

顧客のセグメンテーションと商品のスコアリングによる購買予測

..... 西村直樹・鮎川矩義・水野眞治（東京工業大学）、
高野祐一（専修大学）、岩永二郎（(株)NTTデータ数理システム）

データ解析コンペティション課題設定部門での取り組みの紹介

..... 伊藤孝太郎・澤邊 剛・保坂桂佑・松下亮祐・雪島正敏（(株)NTTデータ数理システム）

セール品に注目した顧客の購買行動の解析—2値データのクラスタリングを考慮した

ロジスティック回帰分析—..... 山下 遥，鈴木秀男（慶應義塾大学）
グラフ研磨手法を用いた顧客の店舗選択モデルの構築
..... 中原孝信（専修大学）、羽室行信（関西学院大学）、宇野毅明（国立情報学研究所）

メンバーリストに登録しよう

本学会のメンバーリストに登録すると、学会ならびに各研究部会の主催する研究発表会・セミナー等の催し物に関する最新情報が得られます。OR学会の活動に特に関心のある方ならば、誰でも登録できます。登録方法については、<http://www.orj.or.jp/members/mlhowto.html>をご覧ください。

編集後記

●本号は機関誌60巻という記念すべき号となりました。ORの先駆者である先生方からのメッセージをいただき、一読者として身の引き締まる思いです。一方で、ORの歴史が、まだ100年に及ばないことにも驚かされます。

●「個別最適に陥るな／全体最適を目指せ」という趣旨のキャッチコピーを、ビジネス雑誌の広告で幾度か目にしました。成功した例が雑誌でわざわざ取り上げられるという状況が物語るように、ビジネスにおける全体最適の実現はまだ茨の道です。最適化を行うには現状の測定と評価が不可欠ですが、そもそもプロジェクトの良し悪しを評価するためのデータが何なのか不明である、もしくは計測できないということも珍しくありません。

●しかしながら、情報通信技術の飛躍的な発展により、多種多様なデータの入手が可能になりつつもあります。すでにロジスティクスやマーケティングにおいては、膨大な情報が収集・活用されているのはご存知のとおりです。件のキャッチコピーが、単なるお題目ではなく実現可能な目標になったそのとき、「オペレーションズ・リサーチ」が社会でどのような役割を果たしているのか……楽観的ですが、ORの未来は明るいのではないのでしょうか。

●第60巻を記念して、機関誌の表紙もリニューアルしました。中身のほうもより一層の充実を図っていますので、2015年も本誌をどうぞよろしく願いいたします。

(宮代隆平)

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 池上敦子（成蹊大学）
委員 池辺淑子（東京理科大学）、石井儀光（(独)建築研究所）、鶴飼孝盛（中央大学）、小林隆史（東京工業大学）、坂本英夫（(株)東芝）、佐久間 大（防衛大学校）、笹谷俊徳（東京ガス(株)）、猿渡康文（筑波大学）、高野祐一（専修大学）、武内陽子（公益財団法人 鉄道総合技術研究所）、中原孝信（専修大学）、生田目 崇（中央大学）、原田耕平（NTTデータ数理システム）、松井知己（東京工業大学）、宮代隆平（東京農工大学）、矢野夏子（(株)構造計画研究所）、吉住貫幸（日本アイ・ビー・エム(株)）

本誌に掲載された記事についての著作権は、公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成27年1月号 第60巻 第1号 通巻649号

代表者 大宮 英明

発行所 公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F

電話 03-3851-6100 FAX 03-3851-6055 〒101-0032

<http://www.osrj.or.jp/>

編集人 池上 敦子

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151-0051

- ・本誌購読のお申込みは、日本オペレーションズ・リサーチ学会へ。
- ・本誌への広告のお申込みは、明報社（Tel 03-3546-1337）へ。